

# 【演習】

令和5年5月17日

独立行政法人水資源機構

徳山ダム管理所

## 【報告】令和5年5月16日からの大雨による

### 徳山ダム防災操作の状況について

(徳山ダム管理開始以降、最大の流入量を確認)

令和5年5月16日(火)から続く大雨による徳山ダムの防災操作の状況について、5月17日(水)16時現在の状況をお知らせします。

#### 1. 徳山ダム地点の降雨の状況

5月16日(火)午前からの降り始めから降雨が収まった5月17日(水)16時までの間に、徳山ダム地点において徳山ダム管理開始以降最大の累計約1,022mmの降雨を観測しました。

降雨は、5月16日(火)11時に時間雨量最大50mmを記録し、一旦小康状態になりましたが、5月17日(水)9時頃から再び降雨が強まり、16時頃に収まりました。

#### 2. 徳山ダム防災操作の経過

徳山ダムによる洪水調節操作(防災操作)の経過は、次のとおりです。

5月16日(火)

11:20 流入量が洪水流量である200m<sup>3</sup>/sを超えすべての流入量を貯留する洪水調節を開始

13:00 流入量最大値2,203m<sup>3</sup>/s※を記録

※この最大流入量は、徳山ダムの計画規模(1,920m<sup>3</sup>/s)を超える流入量で、徳山ダム管理開始以降、最大の流入量を更新しました。

14:20 流入量が200m<sup>3</sup>/sを下回り、洪水調節を終了し、次の洪水調節に向けてダムからの放流を開始

5月17日(水)

9:20 流入量が再び200m<sup>3</sup>/sを超えたため、すべての流入量を貯留する洪

水調節を開始

- 15:40 ダム貯水池の洪水調節容量を超える水量の流入が見込まれ、流入量に相当する水量をダムから放流し、ダム貯水位を維持する異常洪水時防災操作に移行（洪水時最高水位の標高 401m を観測後、ダムからの放流量を増量しつつ、ダムへの貯留操作を継続）
- 15:50 流入量最大値 1,335m<sup>3</sup>/s を記録
- 16:10 降雨が収まり流入量が 200m<sup>3</sup>/s に低減し、再び流入量が増加するおそれが無くなったことから、異常洪水時防災操作を終了

### 3. 徳山ダムで洪水調節した水量

5月16日（火）

11:20 から洪水調節（標高 388.87m）を開始し、14:20 に洪水調節終了（標高 397.57m）するまで、徳山ダム貯水池に約 1 億 248 万 m<sup>3</sup>（横山ダム約 3 杯分に相当）（8.70m 上昇）の水量を貯留し、ダム下流河川水位の上昇を軽減しました。

5月17日（水）

9:20 から洪水調節（標高 397.32m）を開始し、16:10 に洪水調節終了（標高 402.00m）するまで、徳山ダム貯水池に約 6,130 万 m<sup>3</sup>（横山ダム約 2 杯分に相当）（4.68m 上昇）の水量を貯留し、ダム下流河川水位の上昇を軽減しました。



徳山ダム洪水吐（貯水池側）